



台風通過後に住まいの点検を ココがチェックポイント！

記憶に新しい昨年の台風 15 号では約 8 万棟、19 号では約 10 万棟の住宅が被災。また、先日の台風 10 号による各地の被害が「いままでに経験したことがない勢力」「記録的な豪雨」というフレーズとともに連日ニュースで報道されました。そして、これからがまさに本格的な台風シーズンに突入します。

業界初の個人向け総合不動産コンサルティング、ホームインスペクション（住宅診断）を提供する“不動産の達人”株式会社さくら事務所（本社：東京都渋谷区、社長：大西 倫加）は、「台風の通過後に住まいを自分で点検する際のチェックポイント」を公開します。

台風が接近、上陸する前の備えはもちろんですが、台風が通過した後は、先ずこのチェックポイントを参考に自分で住まいを点検し、少しでも気になることや心配なことがあれば、専門家に相談することをおすすめします。

自分でできる！ 台風後の自宅点検チェックポイント

点検場所	点検項目	点検のポイント
屋根、瓦など、アンテナ、電線など	飛散、ゆがみ、ずれなど	ベランダなどから自撮り棒で動画を取ると確認しやすい
外壁、基礎	ヒビ、外壁のふくらみ	シャベンの芯（0.5mm）が入るとヒビの補修が必要な目安
雨樋	ゆがみ、外れ	触って固定状況を確認
カーポート など	飛散、破損、傾き など	触ってグラつきを確認 ※高所の点検は要注意！
フェンス、塀 など	倒壊、傾き、グラつき など	触ってグラつきを確認
軒下（屋根の裏） ベランダの下 など	変色（雨染み）	数日後に染みが出てくることも
給湯器、貯湯タンク 室外機、浄化槽 など	浸水、転倒、異音、異臭 動作不良	浸水や転倒すると感電の危険性あり 触らずにメーカーなどへ相談を
天井、壁、窓まわり ベランダ下の部屋 給排水口・換気扇周辺 など	変色（雨染み）	数日後に染みが出てくることも
天井、壁、窓まわり	ヒビ	強風で建物が揺れ、ヒビが入ることも
床下	水がたまっている 強い湿気・カビ菌	外から床下が見えれば合わせて点検を

例えば

自分でできる！台風後の自宅点検チェックリスト

<https://www.sakurajimusyo.com/guide/26759/>



点検場所：屋根、瓦など、アンテナ、電線など
点検項目：飛散、ゆがみ、ずれなど
ポイント：ベランダなどから自撮り棒で動画を撮ると確認しやすい



点検場所：軒下（屋根の裏）、ベランダの下など
点検項目：変色（雨染み）
ポイント：数日後に染みがでてくることも

■株式会社さくら事務所概要

本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：大西 倫加 ホームページ：<https://www.sakurajimusyo.com/>

株式会社さくら事務所は、「人と不動産のより幸せな関係を追求し豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング企業。不動産コンサルタント長嶋修が 1999 年に設立。第三者性を堅持した立場から、利害にとらわれないホームインスペクション（住宅診断）、マンション管理組合向けコンサルティングなど不動産購入に関する様々なアドバイスを行なう「不動産の達人サービス」を提供。49,000 組を超える実績を誇る(2020 年 8 月 31 日現在)。

●本件に関する問い合わせ

株式会社さくら事務所 マーケティング・コミュニケーション部 担当：瀧澤 press@sakurajimusyo.com
東京都渋谷区桜丘町 29-24 桜丘リージェンシー101 TEL) 03-6455-0726 FAX) 03-6455-0022